

県内随一のエダマメ産地・大粒で高品質 「タンタンえだまめ」出荷最盛期

7月下旬、県内随一のエダマメ産地である高根沢町で、JAしおのや枝豆部会が栽培する「タンタンえだまめ」が出荷ピークを迎えます。出荷日は収穫・袋詰めしたエダマメを集荷場に持ち込み、JA職員が品質を確認します。是非、取材をお願い致します。

※取材が困難な場合は、JA広報の方から記事・写真を提供することも可能です。

<詳細>

◇JA集荷場での撮影を希望する場合

集荷・職員による検査・出荷

【日時】2019年7月24日(水)～8月2日(金)

(※火曜日以外の平日)

13時から30分程度

【場所】JAしおのや高根沢地区センター集荷場
(高根沢町太田746-3)



↑タンタンえだまめ

◇圃場(ほじょう)での撮影を希望する場合

枝豆部会の部会長・齋藤誠治さん宅で、畑や出荷調整の写りが撮れます。JA広報も取材に行きます。

【日時】2019年7月31日(水) 9時

【場所】高根沢町上高根沢

※JAにお問い合わせください



↑枝豆部会の齋藤部会長

<JAしおのや枝豆部会について>

部会員数：24人

栽培面積：ハウス栽培+露地栽培で約12ha

出荷数量：約32t(昨年実績)

ピーク：7月下旬(10月上旬出荷終了)

主な品種：ハウス栽培の「福だるま」、露地栽培の「湯あがり娘」「雪音」など

愛称の由来：町のキャラクター「タンタン」にちなんで「タンタンえだまめ」の愛称で出荷しています。

今年は5月27日からハウス栽培のエダマメの出荷が始まりました。7月から出荷が始まった露地栽培の「湯あがり娘」は、香りがよく甘みのある品種です。

<お問い合わせ先> ※取材にお越しいただける際には事前にご一報ください。

なるべく前日までに連絡いただきたくお願い致します。



JAしおのや 企画管理部企画広報課 広報担当：小森、富川 TEL：028-681-7551
高根沢地区センター営農課 枝豆担当：田代 TEL：028-676-0233